

整備方針

現段階においては、原則として、学校ごとに校地内に仮設校舎を建設し、児童・生徒は仮設校舎で授業を受けることを想定しています。

(計画本編P126 改築工事を実施する際の配慮事項について)

仮設校舎建設のメリット

- ・同じ配置で改築できる。
- ・周辺環境の変化が少ない。

仮設校舎建設のデメリット

- ・多額の費用がかかる。
- ・引越を2回行うなど、学校に負担がかかる。

	八小	一中	三小	六小
仮設校舎借上の契約金額 (全期間の総額)	約5億5千万円	約6億6千万円	なし	約9億1千万円
利用期間 (設計・築造・解体の期間を除く)	1年8か月	1年8か月	なし	2年

加えて、次の別途費用が発生

電話回線工事、インターネット回線、ICT機器及びネットワーク工事、移転に伴う不燃ごみ・粗大ごみ処理、仮設通路整備 等

# 今後の仮設校舎建設の方向性について

## 整備方針

現段階においては、原則として、学校ごとに校地内に仮設校舎を建設し、児童・生徒は仮設校舎で授業を受けることを想定しています。

## 整備方針 修正案

**仮設校舎については、現在の建物配置を変更せずに済むものの、改築事業費に与える影響が大きいことから、各校の改築時には仮設校舎を建設しない配置計画を検討します。**

その検討に当たっては、建物のまとまりや校庭の大きさなどの教育環境面のほか、各校の建築における制約条件などの視点も踏まえ、改築後にも良好な環境を確保できる計画とします。

### 【視点の例】

- ▶ 改築完了後に、まとまった整形の校庭ができるか。
- ▶ 校舎と体育館のまとまりが良いなど、無理のない配置ができるか。
- ▶ 体育館やプール、学童が使えない時期が無いよう、建替え順序を計画できるか。
- ▶ 都市計画との整合性がとれるか。

## 改築校の建物配置計画決定までの流れ

### 整備方針

現段階においては、原則として、学校ごとに校地内に仮設校舎を建設し、児童・生徒は仮設校舎で授業を受けることを想定しています。

### 各学校改築に伴う 基本構想

配置計画の考え方を整理のうえ、建物配置を複数案検討。

### 設計者の選定 (プロポーザル方式)

基本計画及び基本・実施設計業務委託事業者を募集。  
建物配置を含めた課題を設定し、設計の提案を受ける。



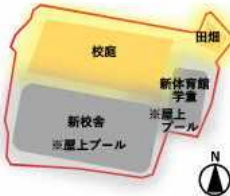
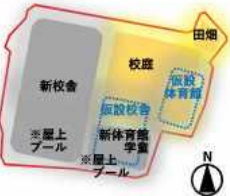
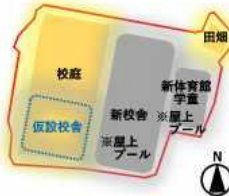

- ▶ 基本構想で検討した配置案と比較しながら、提案の企画力、実現性等の審査項目を総合的に評価、最も評価が高い設計者を選定。

### 基本計画

配置計画を基本計画の中に盛り込み決定。


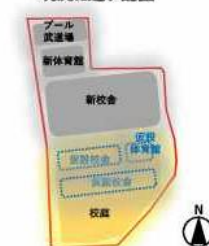
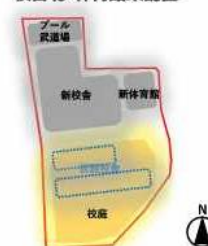
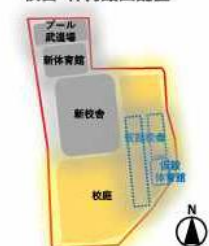
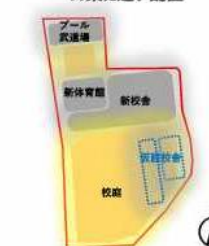
# 配置計画に関する設計者からの提案内容（府中市立府中第八小学校）

<p>■府中第八小学校配置計画の考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改築に当たり、校舎・体育館・学童クラブが使えない時期のない建替手順とする。</li> <li>・敷地内にある学童クラブも建て替える。</li> <li>・周辺に配慮した計画とする。</li> <li>・田畑を配置する計画とする。</li> </ul>	<p>■設計者がプロポーザル案で大切に考えたこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく、雨や雪の影響を受けにくい校庭とすること。</li> <li>・体育館・学童クラブ・プールを一体的に整備することにより、校庭を広く確保すること。</li> <li>・学校の独自性・思い出をつなげるため、地域性を継承すること。</li> <li>・地域開放ゾーンが独立して、利用しやすくまとまること。</li> <li>・工事期間中の在校生への騒音などの影響を少なくすること。</li> <li>・工事期間中も一部校庭が使える計画とすること。</li> <li>・プールの位置が、教室の配置等の自由度を制約しないこと。</li> <li>・建物の配棟を大きく変えず、近隣への急激な環境の変化を少なくすること。</li> </ul>
-------------------------	---	------------------------------	---

建物配置の現状 (建物施設を北側に集約)		A案	B案	C案	D案	プロポーザル案
		<p>校舎北配置</p> 	<p>校舎南配置</p> 	<p>校舎西・体育館南配置</p> 	<p>校舎東配置</p> 	<p>A案に近い配置</p> 
建替手順		<p>工事期間が長い</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①既存プールの解体</li> <li>②新体育館の建設</li> <li>③既存体育館の解体</li> <li>④仮設校舎の建設</li> <li>⑤既存校舎の解体</li> <li>⑥新校舎の建設</li> <li>⑦仮設校舎の解体</li> </ol>	<p>仮設校舎が不要</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①既存プールの解体</li> <li>②新体育館の建設</li> <li>③既存体育館の解体</li> <li>④新校舎の建設</li> </ol>	<p>建替手順が複雑</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①既存プールの解体</li> <li>②仮設体育館の建設</li> <li>③既存体育館の解体</li> <li>④仮設校舎の建設</li> <li>⑤既存校舎の一部解体</li> <li>⑥新校舎の建設</li> <li>⑦仮設校舎と既存校舎の解体</li> <li>⑧新体育館の建設</li> <li>⑨仮設体育館の解体</li> </ol>	<p>工事期間が長い</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①既存プールの解体</li> <li>②新体育館の建設</li> <li>③既存体育館の解体</li> <li>④仮設校舎の建設</li> <li>⑤既存校舎の一部解体</li> <li>⑥新校舎の建設</li> <li>⑦仮設校舎と既存校舎の解体</li> </ol>	<p>新校舎と新体育館を同時に建設</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①既存プールの解体、仮設校舎の建設</li> <li>②既存校舎の解体</li> <li>③新校舎、新体育館の建設</li> <li>④仮設校舎、既存体育館の解体</li> </ol>
平面計画	ゾーニング	校舎と体育館のまとまりがよい 校庭と体育館の体育ゾーンとしてのまとまりもよい	校舎と体育館のまとまりがよい 校庭と体育館の体育ゾーンとしてのまとまりもよい	校舎と体育館のまとまりがよい 校庭と体育館の体育ゾーンとしてのまとまりもよい	校舎と体育館のまとまりがよい 校庭と体育館の体育ゾーンが分離している。	校舎と体育館のまとまりがよい 校庭と体育館の体育ゾーンとしてのまとまりもよい
校庭	校庭の配置・向き	校舎の南側に校庭があり、日当たりが良い	校舎の北側に校庭があり、冬に日陰ができる	体育館の北側に校庭があり、冬に日陰ができる 校舎の東側に校庭があり、午後に日陰ができる	校舎の西側に校庭があり、午前日に陰ができる	校舎の南側に校庭があり、日当たりが良い
	トラックの確保	150mトラックを入れると余地がありません	150mトラックが入る	150mトラックを入れると余地がありません	150mトラックが入る	150mトラックが入る
の周辺係と	近隣への日陰の影響	敷地北側の住宅に日陰が生じる	敷地北側の住宅へ日陰の影響はない	敷地北側の住宅に日陰が多少生じる	敷地北側の住宅に日陰が多少生じる	敷地北側の住宅に日陰が生じる

# 配置計画に関する設計者からの提案内容（府中市立府中第一中学校）

<p>■ 府中第一中学校 配置計画の考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改築に当たり校舎や体育館が使えない時期のない建替計画とする。</li> <li>・武道場及びプールは既存利用とする。</li> <li>・工事期間中も一部校庭が使える計画とする。</li> <li>・現在ある部活動が行える計画とする。</li> <li>・近隣に配慮した計画とする。</li> </ul>	<p>■ 設計者がプロポーザル案で大切に考えたこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく、雨や雪の影響を受けにくい校庭とすること。</li> <li>・建物の積層化により、校庭を広く確保すること。</li> <li>・学校の独自性・思い出をつなげるため、地域性を継承すること。</li> <li>・地域開放ゾーンが独立して、利用しやすくとすること。</li> <li>・工事期間中の在校生への騒音などの影響を少なくすること。</li> <li>・工事期間中も一部校庭が使える計画とすること。</li> <li>・建物の配棟を大きく変えず、近隣への急激な環境の変化を少なくすること。</li> </ul>
-------------------------------	--	-------------------------------	--

建物配置の現状		A案	B案	C案	プロポーザル案
<p>建物施設を北側に集約</p> 		<p>現況に近い配置</p> 	<p>校舎北・体育館東配置</p> 	<p>校舎・体育館西配置</p> 	<p>A案に近い配置</p> 
建替手順		<p>無理のない計画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①仮設校舎と仮設体育館の建設</li> <li>②既存校舎と既存体育館の解体</li> <li>③新校舎と新体育館の建設</li> <li>④仮設校舎と仮設体育館の解体</li> </ol>	<p>仮設体育館が不要</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①仮設校舎の建設</li> <li>②既存校舎の解体</li> <li>③新体育館の建設</li> <li>④既存体育館の解体</li> <li>⑤新校舎の建設</li> <li>⑥仮設校舎の解体</li> </ol>	<p>無理のない計画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①仮設校舎と仮設体育館の建設</li> <li>②既存校舎と既存体育館の解体</li> <li>③新校舎と新体育館の建設</li> <li>④仮設校舎と仮設体育館の解体</li> </ol>	<p>仮設体育館の不要な計画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①仮設校舎の建設</li> <li>②既存校舎の解体</li> <li>③新校舎と新体育館の建設</li> <li>④仮設校舎と既存体育館の解体</li> </ol>
平面計画	ゾーニング	校舎と体育館のまとまりがよい 体育館と武道場の体育ゾーンとしてのまとまりもよい	校舎と体育館のまとまりがよい 体育館と武道場の体育ゾーンが分離している	校舎と体育館のまとまりがよい 体育館と武道場の体育ゾーンとしてのまとまりもよい	校舎と体育館のまとまりがよい 体育館と武道場の体育ゾーンとしてのまとまりもよい
校庭	校庭の配置・向き	校舎の南側に校庭があり、日当たりが良い	校舎の南側に校庭があり、日当たりが良い	校舎の東及び南側に校庭があり、日当たりが良い 校舎の東側の部分は午後には日陰ができる	校舎の南側に校庭があり、日当たりが良い
	校庭の形状	まとまった正形な形となる	まとまった正形な形となる	まとまった大きさではあるが、分割配置となる	まとまった正形な形となる 200mトラックが入る
の 周 関 辺 係 と	近隣への日陰の影響	敷地北東の住宅に日陰が生じる	敷地北東の住宅に日陰が生じる	敷地北東の住宅に多少日陰が生じる	敷地北東の住宅に日陰が生じる







# 配置計画に関する設計者からの提案内容（府中市立府中第三小学校）

<p><b>■府中市立府中第三小学校配置計画の考え方</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改築に当たり、校舎・体育館・学童クラブの機能を維持しつつ建て替えができる手順とする。</li> <li>・敷地内にある学童クラブも建て替える。</li> <li>・周辺に配慮した計画とする。</li> <li>・都市計画道路内に新築建物を配置しない計画とする。</li> <li>・既存緑地は極力残す計画とする。</li> <li>・道路中心線から4.5mセットバック距離を確保した計画とする。</li> </ul>	<p><b>■設計者がプロポーザル案で大切に考えたこと。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館・学童クラブ・プールを一体的に整備することにより、校庭を広く確保すること。</li> <li>・都市計画道路の予定地を有効活用すること。</li> <li>・学校の独自性、思い出をつなげるため、桜の木の保全など、地域性を継承すること。</li> <li>・学校と地域が連携しやすい校舎配置と、学校と地域をつなぐ広場を創出すること。</li> <li>・状況に応じて段階的な開放が可能な利用しやすい地域開放ゾーンを形成すること。</li> <li>・工事期間中の在校生への安全を最優先とし、騒音などの影響を少なくすること。</li> <li>・工期短縮を図る建替手順とし、工事期間中も一部校庭が使える計画とすること。</li> </ul>
---	--

建物配置の現状 (建物施設を北側に集約)		A案	B案	C案	D案	プロポーザル案
建替手順		無理のない計画 ①仮設校舎建設 ②既存校舎解体 ③新校舎・体育館 ④既存体育館・プール解体 ⑤プール建設	無理のない計画 A案より工事期間が長い。 ①仮設校舎建設 ②既存校舎解体 ③新体育館・プール建設 ④既存体育館・プール解体 ⑤新校舎建設	仮設校舎不要 ①新校舎建設、既存プール解体、新プール建設 ②既存校舎解体 ③新体育館建設 ④既存体育館解体	仮設校舎不要 ①新校舎建設、既存プール解体、新プール建設 ②既存校舎解体 ③新体育館建設 ④既存体育館解体	新校舎と新体育館を同時に建設、仮設校舎不要 ①既存プール解体 ②新校舎・新体育館・新プール建設 ③既存校舎・既存体育館解体
平面計画	ゾーニング	校舎と体育館のまとまりが良い。体育館、プールが分離しており、体育ゾーンとしてのまとまりはあまり良くない。	校舎と体育館のまとまりが良い。校庭、体育館、プールの体育ゾーンとしてのまとまりも良い。	校舎と体育館のまとまりが良い。体育館、プールが分離しており、体育ゾーンとしてのまとまりはあまり良くない。	校舎と体育館のまとまりが良い。体育館、プールが分離しており、体育ゾーンとしてのまとまりはあまり良くない。	校舎と体育館のまとまりが良い。校庭、体育館、プールの体育ゾーンとしてのまとまりも良い。
	校庭の配置・向き	西に体育館があり、夕方は日陰ができる。校舎の南側に校庭があり、日当たりが良い。現状と同程度の面積が確保できる。	西に体育館があり、夕方は日陰ができる。現状と同程度の面積が確保できるが、不整形である。	校舎の北側に校庭があり、日陰で乾きにくい。南に校舎、西に体育館があり、午後は長い時間日陰ができる。北側を有効活用することで、まとまった整形の校庭ができる。	校庭の南側に一部校舎があり、日陰で乾きにくいところがある。南に校舎、西に体育館があり、午後は長い時間日陰ができる。北側を有効活用することで、校庭を広く使用できる。	校舎の北側に校庭があり、冬に日陰ができる。北側を有効活用することで、まとまった整形の校庭ができる。
トラックの確保		150mトラックが確保でき、なお余裕がある。	150mトラックが確保できる。	150mトラックが確保でき、なお余裕がある。	150mトラックが確保でき、なお余裕がある。	150mトラックが確保でき、なお余裕がある。
周辺との関係	近隣への日陰の影響	敷地西側の住宅に日陰が生じる。敷地東側の住宅は、現状より日陰の影響が軽減される。	敷地西側の住宅に日陰が生じる。敷地東側の住宅は、現状より日陰の影響が軽減される。	敷地西側の住宅に日陰が生じる。敷地東側の住宅は、現状より日陰の影響が軽減される。	敷地西側の住宅に日陰が生じる。敷地東側の住宅は、現状より日陰の影響が軽減される。	敷地南東側、南西側の一部住宅に日陰が生じる。敷地北東側（既存体育館部分）の住宅は現状より日陰の影響が軽減される。

# 配置計画に関する設計者からの提案内容（府中市立府中第六小学校）

<p>■ 府中市立府中第六小学校 配置計画の考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改築に当たり、校舎・体育館・学童クラブの機能を維持しつつ建て替えができる手順とする。</li> <li>・敷地外にある学童クラブを敷地内に再整備する。</li> <li>・周辺に配慮した計画とする。</li> <li>・既存緑地は極力残す計画とする。</li> <li>・道路中心線から4.5mセットバック距離を確保した計画とする。</li> </ul>	<p>■ 設計者がプロポーザル案で大切に考えたこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館・学童クラブ・プールを一体的に整備することにより、校庭を広く確保すること。</li> <li>・明るく、雨や雪の影響を受けにくい校庭とすること。</li> <li>・学校の独自性・思い出をつなげるため、校舎前の並木道やタイヤの遊具など、子供たちに親しまれてきたものを継承すること。</li> <li>・学校と地域が連携しやすい校舎配置と、学校と地域をつなぐ広場を創出すること。</li> <li>・状況に応じて段階的な開放が可能な利用しやすい地域開放ゾーンを形成すること。</li> <li>・工事期間中の在校生への安全を最優先とし、騒音などの影響を少なくすること。</li> <li>・工期短縮を図る建替手順とし、工事期間中も一部校庭が使える計画とすること。</li> <li>・建物の配棟を大きく変えず、近隣への急激な環境の変化を少なくすること。</li> </ul>
-------------------------------	---	--------------------------------	---

<b>建物配置の現状</b> (建物施設を北側に集約) 		<b>A案</b> 校舎北配置 	<b>B案</b> 校舎北配置 	<b>C案</b> 校舎東配置 	<b>D案</b> 校舎南配置 	<b>プロポーザル案</b> B案に近い配置 
<b>建替手順</b>	無理のない計画 ①仮設校舎建設 ②既存校舎解体 ③新校舎・体育館・プール建設 ④既存体育館・プール解体	無理のない計画 ①仮設校舎建設 ②既存校舎解体 ③新校舎・体育館・プール建設 ④既存体育館・プール解体	仮設校舎不要 工事期間が短い ①既存プール解体 ②新校舎・体育館・プール建設 ③既存校舎・体育館解体	仮設校舎不要 工事期間が短い ①既存プール解体 ②新校舎・体育館・プール建設 ③既存校舎・体育館解体	無理のない計画 ①仮設校舎建設 ②既存校舎解体 ③新校舎・新体育館・新プール建設 ④既存体育館・既存プール解体	
<b>平面計画</b> ソーニング	校舎と体育館のまとまりが良い。体育館、プールが分離しており、体育ゾーンとしてのまとまりはあまり良くない。	校舎と体育館のまとまりが良い。校庭、体育館、プールの体育ゾーンとしてのまとまりも良い。	校舎と体育館が分離している。校庭、体育館、プールの体育ゾーンとしてのまとまりは良い。	校舎と体育館のまとまりが良い。校庭、体育館、プールが分離しており、体育ゾーンとしてのまとまりはあまり良くない。	校舎と体育館のまとまりが良い。校庭、体育館、プールの体育ゾーンとしてのまとまりも良い。	
<b>校庭</b> 校庭の形・向き 大きさ	校舎の南側に校庭があり、日当たりが良い。現状と同程度の面積が確保できる。	校舎の南側に校庭があり、日当たりが良い。現状より広く面積が確保できるが、南側の地盤の高さを下げる必要がある。まとまった整形の校庭となる。	東に校舎、南に体育館があり、日陰でグラウンドが乾きにくい。午前中から午後にかけて日陰の時間ができる。不整形である。	南に校舎があり、日陰でグラウンドが乾きにくい。午後は日陰となる。面積は現状よりやや狭くなる。まとまった整形の校庭となる。	校舎の南側に校庭があり、日当たりが良い。現状より広く面積が確保できるが、南側の地盤の高さを下げる必要がある。まとまった整形の校庭となる。	
<b>校庭</b> トラックの確保	150mトラックが確保でき、なお余裕がある。	150mトラックが確保でき、なお余裕がある。	150mトラックが確保できる。	150mトラックが確保でき、なお余裕がある。	150mトラックが確保でき、なお余裕がある。	
<b>周辺との関係</b> 近隣への日陰の影響	敷地西側の墓地は、現状より日陰の影響が軽減される。	敷地西側の墓地は、現状より日陰の影響が軽減される。	敷地東側の住宅に日陰の影響が出る。敷地西側の墓地は、現状より日陰の影響が軽減される。	敷地西側の墓地は、現状より南側に日陰の影響が出る。	敷地西側の墓地は、現状より日陰の影響が軽減される。	

## 仮設校舎を建設しない配置とした場合の配慮事項案

### 教育環境への配慮

- ・校舎が線路に接近した場合 → 二重サッシ等の防音対策
- ・南側に校舎を配置し、校庭が影になる場合  
→ 一部に全天候型舗装(ゴムチップ舗装)
- ・工事期間中も一部校庭が使用できる計画とする。
- ・工事期間中も体育館を使用できる配置及び工事手順とする。
- ・プールを設置する場合、プールを使えない年がないように建物配置及び工程を検討する。

### 近隣への配慮

- ・校舎が住宅地に接近する場合  
→ 階数(高さ)を抑制する・屋根形状の工夫